

石坂豊一氏



◇生年月日 明治7年5月3日

●主な功績

新川県第4 大区大崎野村(現富山県滑川市大崎野)にお生まれになった石坂先生は、富山県尋常中学校(現県立富山高校)卒業後、富山県職員に奉職され、旧下新川、中新川、西砺波各郡役所を経て、富山県地方課長などを歴任された。大正13年から昭和19年まで通算5回、衆議院議員をつとめられ、また、同19年から21年にかけて富山市長をつとめられ、富山大空襲による被災の処理に尽力された。戦後は、同22年から34年まで参議院議員をつとめられた後、早月川沿岸土地改良区理事長として活躍された。

こうした、国・地方での幅広い御活躍により、滑川市の発展並びに公共の福祉の進展に大きなご貢献をされていることから、滑川市初の名誉市民に推挙されたものである。

●職歴等

大正13年5月から
昭和17年4月 衆議院議員
昭和19年3月から
昭和21年12月 富山市長
昭和22年4月から
昭和34年5月 参議院議員
昭和34年3月から
昭和43年4月 早月川沿岸土地改良区理事長

●受章歴（主なもの）

明治39年 4月 勲八等瑞宝章
明治42年12月 勲七等瑞宝章
明治44年12月 勲六等瑞宝章
大正 7年 2月 勲五等瑞宝章
大正13年 5月 勲四等瑞宝章
昭和 8年 4月 勲三等瑞宝章
昭和15年 4月 勲二等瑞宝章
昭和33年 6月 参議院憲政功労者表彰
昭和39年 4月 勲一等瑞宝章